ふかまちのまど

第二七三号 一七年二月一日
発行元 深町連合町内会
連絡先 ☎六三一三九二一

連合町内会活動報告

おせち料理のおとどけ

深町連合町内会
会長　林　洋祐

十二月三十日に、お正月を一人暮らしで過されるお方におせち料理をお届けいたしました。

十二月二十八日、二十九日、三十日で、深町女性会、はなみずきの会、町内有志の方にご協力頂き、三日間で延べ二十九名のお方の手伝いを頂きました。お手伝い下さいました皆様に心よりお礼申し上げます。この活動は皆様より寄付頂いております赤い羽根共同募金の歳末助け合い募金助成金で実施致しました。

お互いが自分に出来ることを致し、地域の親睦と相互のきずなが深まれば、幸いと思います。

▲▲

第十二回三原市民ビーチボールバレー大会

連合町内会体育部長　迫　博明

一月十五日(日)、三原リージョンプラザで、十九地区八十一チーム四五〇名以上の参加で開催されました。

朝起きれば一面銀世界。雪の舞っている中、安全運転で会場に到着。深町地区は、小学生の男・女、十八歳以上四十歳未満の男・女、四十歳以上の男・女、計六チームが出場しました。

試合のほうですが、小学校体育館での練習の成果が出たのでしょうか。小学生男子チームは勝ち上がり、決勝で惜しくも敗退しましたが、準優勝という素晴らしい成績でした。他のチームは善戦しましたが、残念ながら初戦を突破することは出来ませんでした。

怪我人もなく、無事終える事ができました。応援、お手伝い有難うございました。選手及び役員の皆様大変お疲れ様でした。来年に期待しましょう。

▲▲

深小だより

校内持久走大会を通して

深小学校長
赤羽　邦子

一月十三日(金)に、校内持久走大会を行いました。ねらいは「長距離を自分のペースで走り通すことにより、体力を伸ばすとともに、たくましい精神力を養う」です。当日は風が強く冷たい冬空の下の実施となりました。一・二年生は一・五km、三・四年生は二・五kmの距離を走ります。

十二月から体育の時間には、持久走大会に向けた練習を重ねてきました。また年間を通して行っている業間マラソン(大休憩に行う五分間マラソン)では、毎日学年ごとの目標に向かって全校児童が運動場を走りました。

この大会に向けて、子供たち一人一人は目標を持って臨んでいました。「今年は絶対に〇位になりたい」「今年は、昨年のタイムをこえたい」「〇位以内に入りたい」など、具体的な思いです。玄関や廊下で子供たちに出会うと、自分から「絶対に〇〇になりたいな」と目標を伝えてくれる子供もいました。マラソンは一人一人、走る速さも違い、得意と感じている子供もいれば、苦手と感じている子供もいます。でも、「どの子供も最後まで投げやりにならず、自分の持っている力を出せること」を目標に、教職員で取り組んできました。

そして迎えた当日は、子供たちはみんな緊張の面持ちでスタートラインに立ちました。保護者や地域の方の声援を受け、いつも以上の速度でどの子供も一生懸命走る姿が印象的でした。学年が上がるにつれ、迫力も増し、しんどさも大きかったと思います。しかし、マラソンコースから運動場に入り、懸命にゴールを走り抜ける子供たちの姿を見ると、心にこみ上げてくるものがありました。子供たちの走りから、結果に関わらず、思いをもって臨めばそこに近づくことを改めて感じました。

もう一つうれしかったことは、子供たちの友達を応援する姿です。一番に帰ってきた友達はもちろん、最後にゴールする友達まで帰ってきたどの子にも、子供たちは大きな声援を送りました。

校内持久走大会を通して、子供たちの頑張る力や温かさを改めて感じ、心が豊かになる大会となりました。

寒い中、温かい声援を送っていただいた地域の皆様、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

三学期も残り二ヶ月、子供たちが「日々の生活を大切にする」ことで、自分の力を伸ばし、豊かな心を育んでいけるよう、教職員一同、教育活動の充実に努めたいと思います。

▲▲

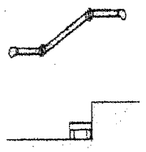
「ふかまちのまど」　ホームページのアドレスは
http://www.jcat.ne.jp/~fuka/top.html

第十一回「家族のきずな」エッセイ優秀賞

じいちゃんは職人さん

三原市立深小学校
五年　背戸(せと)　天斗(たかと)

去年の十一月にぼくのばあちゃんがきゃ立から落ちて腰のほねを圧ぱくこっ折しました。腰を石こうでグルグルまきにされて、二ヶ月入院していました。入院している間、ほとんど動けず、とても苦しそうでした。たい院すると少し前から歩く練習をしていたけど、手すりやベッドのさくを持たないと立ち上がったり、歩くことがなかなかできませんでした。



そこで、じいちゃんは、ばあちゃんが家の中でこけないようにするため、げん関、トイレ、ろう下に手すりをつけました。自分でサイズをはかって設計図を書いて部品をそろえて、てきぱきと手すりをつけるじいちゃんは、まるで職人さんのようでした。ぼくもろう下がフローリングだったので、ばあちゃんがすべってこけないように、じゅうたんマットをしく手伝いをしました。たい院してきたばあちゃんは「これなら安心して家の中を歩けるわ。ありがとう。」と、とても喜んでくれました。

今では、とても元気に歩けています。

▲▲

お願い

二月七日(火)にマラソン大会を午後十三時三十分～十五時三十分の間実施します。

町内の皆様にご迷惑をおかけいたしますが、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

如水館中学高等学校
校長　江口　史憲

深町子どもを守る会

子どもをみんなで守りましょう

深小の子供は

○午後四時過ぎに下校します。
※日によって、異なることがあります。
○近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。
○あいさつ、声かけをしましょう。

謹んでお悔み申し上げます

麓　正徳　様　七十三歳
(中組　田屋講)　十二月二十六日
船本　花江　様　八十七歳
(中組　田屋講)　十二月二十八日
山内　幸子　様　八十五歳
(中組　田屋講)　一月十一日
竹内　博満　様　八十三歳
(中組　仲峠講)　一月十四日

深町各種団体二月行事予定

◆連合町内会
▼町内河川清掃　一九日
◆小学校
▼登校指導　一日
▼委員会活動・PTA役員会　二日
▼入学説明会　三日
▼児童会役員選挙　八日
▼縄跳び大会　一〇日
▼読み聞かせ
避難訓練(不審者)　一五日
▼市教研教科外部会　一六日
▼参観日　一七日
▼深の子を育む会　二〇日
▼学校保健委員会　二一日
▼クラブ活動　二二日
▼放課後子ども教室　二三日
▼下校指導　二四日
▼廃品回収　二六日
◆如水館中学・高校
▼マラソン大会　七日
▼(中)学習発表会　一一日
▼(高)面接週間　一三～一七日
身だしなみ週間
▼全校朝会　一四日
▼英検二次　一九日
▼中三学年末試験①　二一日
▼中三学年末試験②　二二日
▼中三学年末試験③　二三日
▼中三学年末試験④　二四日
▼(中)高校卒業式予行演習参加
卒業式予行演習・賞状授与式　二八日

藤井川、高平川の清掃の実施

深町連合町内会
会長　林　洋祐

如水館高校野球部の皆様は、本年も清掃に協力下さいます。有難うございます。お礼申し上げます。

お礼

長年、ふかまちのまどに俳句を投稿下さいました竹内博満様(中組、仲峠講)が一月十四日、八十三歳にてお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げ、心より、ご冥福をお祈り申し上げます。

前任の編集長紙谷様の時より投稿して頂いており、十数年にわたり、紙面作りにご協力頂きました。ご自身のこと、奥様のこと、ご家族のこと、ほのぼのとした心なごむ句から時事問題などすべての分野を詠まれ読者を楽しませて頂きました。

大変有難う御座いました衷心よりお礼を申し上げます。

深町連合町内会長　林　洋祐
ふかまちのまど編集長　向井　安富

尚寿会だより

新年会開催

尚寿会会長　原　勇吉

一月十二日新年会を中組町民会館で開催しました。

当日は天候に恵まれ二階の会場は暖かく一日を楽しく過ごす事が出来ました。

九時三十分開会

まず出前講座、三原市保健福祉課　保健師　川根講師

年代別いきいき健康講座。ぼけないで毎日を健康で楽しく暮らす為の方法について学びました。

十時三十分より

競技、玉のせゲーム。公式輪投げ。ミニボウリング。ストライクトレーナー。マグダーツ。

皆さん張り切って挑戦されましたが、結果は次の通り。

一位　高梨さん　二位　岡本さん　三位　池田さん。皆さん、年令を忘れ楽しく健闘されましたが残念でした。

十一時三十分より

会食、普段逢う事がない人と歓談しながら会食、弁当の味見をしながら、和やかに一時を過ごす事ができました。お腹も一杯、アルコールも程よく回った所でビンゴゲーム。

十三時

ビンゴゲーム、最後のイベント。良い景品が当たります様、天に運命をまかせ。当たった景品に満足して戴いたのではないかと思います。本日を楽しく過ごして戴き、有難う御座いました。

十四時　閉会

参加下さいました皆さん有難う御座いました。

次回は四月定期総会を開催します。場所等良い案があればご連絡下さい。

▲▲

やっさ工房

神明さんバザーのご案内

深町の皆さんいつもお世話になっています。

今年も恒例の神明市でバザーを行います。皆さんのお越しをお待ちいたしています。

日時　二月十一～十二（土・日）

場所　三原駅前隆景広場

内容　フランクフルト・イカ天・フライドポテト・コロッケ・コーヒー

自主製品の革細工もあります。

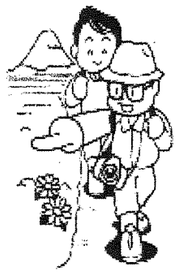
社会福祉法人和来原会

就労継続支援B型事業所　やっさ工房

歩く会にご参加を

歩く会幹事　石井堂熙

久井町江木・萄原（あそうばら）周辺



月日　二月十四日（火）

予備日：二月十六日（木）

行程

九時　〇〇分　深上組公民館発（車）

十時　〇〇分　久井町江木稲生神社探訪

十時　三〇分　〃萄原オガタマの木探訪

十一時三〇分　探訪終了・昼食

十三時三〇分　深上組公民館着（車）

ニチエー三成店のコミュニティボックスにご協力いただき、大変ありがとうございました。

今後ともよろしくお願いいたします。

深町城山サロン

「音楽療法」案内

城山サロン代表　石井　堂熙

〇二月八日（水）

十時〇〇～十一時〇〇　町民会館二階

〇簡単な楽器を使い、歌を楽しむ。

〇自由に参加下さい

TBG協会だより

一月十五日（日）の大会は雪の為中止となりました。

TBG事務局　天木　雅之

深町・中之町南の世帯及び人口（H27年・28年末現在）

三原市町別人口集計表抜粋

年月日	町名	世帯	人口 男	人口 女	人口 計
H27・12・31現在	深町	475	569	578	1,147
	中之町南	54	66	78	144
	計	529	635	656	1,291
H28. 12. 31現在	深町	473	558	571	1,129
	中之町南	53	65	77	142
	計	524	623	648	1,271

高齢者相談センター どりいむだより

電話　六一―四四一〇

新年、あけましておめでとうございます。本年も、この『どりいむだより』を通じて、皆様が健康で明るく楽しい毎日をお過ごしいただけるような情報を発信いたします。

健康だより

ロコモティブシンドローム（運動器症候群）とは

運動器（身体を動かす時に関わる骨、筋肉、関節、神経などの総称）の障害のために、介護が必要になったり、その危険の高い状態がロコモティブシンドローム（通称“ロコモ”）です。

七つのロコチェック～思いあたることはありますか？～

□①片足立ちで靴下がはけない

□②家の中でつまずいたり滑ったりする

□③階段を上がるのに手すりが必要である

□④横断歩道を青信号で渡りきれない

□⑤十五分くらい続けて歩けない

□⑥二ｋｇ程度の買い物をして持ち帰るのが困難である（一リットル牛乳パック二本分）

□⑦家のやや重い仕事が困難である（掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど）

一つでも当てはまる方、今日からロコモーショントレーニング（ロコトレ）を始めましょう！

いきいき百歳体操

平成十四年に高知市で作られた椅子に座ってできる体操です。効果があることから、現在では全国各地に広がっています。体操を続けることで、筋力がついて動くことが楽になります。また、うまくバランスをとれるようになり、転倒しにくくなります。三原市では「いきいき百歳体操」をやりたい！そう思われる方を応援します！

- DVDの貸し出し
- 体操のやり方について、初年度三回まで保健師等が指導に伺うなど

ルール

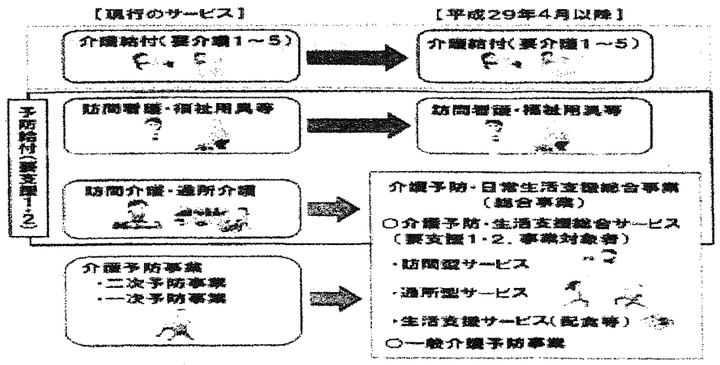
- 週一回以上四～五人集まって体操できる
- テレビ・DVD／椅子はグループ内で準備できる
- 体操する場はそれぞれ確保できる（集会所だけでなく個人宅でもOK）

高齢者相談センターどりいむでは、高齢者の日常生活上のあらゆる相談に応じています。お気軽にご相談ください（相談は無料です）

介護保険制度について

二〇〇〇（平成十二）年から始まった介護保険制度では、以降三年ごとに事業計画・保険料の見直しが繰り返されてきました。最近では、二〇一四（平成二十六）年に「団塊の世代」がすべて七十五歳以上の後期高齢者となる「二〇二五年問題」を見据えて介護保険法が改正されました。その中で、今回は二〇一七（平成二十九）年四月より、予防給付（要支援一・二）のうち、訪問介護・通所介護を市町（三原市）が取り組む地域支援事業『介護予防・日常生活支援総合事業』に移行します。すでに介護保険の予防給付で訪問・通所介護を利用中の人は、二〇一八（平成三十）年までは現行制度で利用できます。また、新しく要介護認定の申請をされる場合は、二〇一七（平成二十九）年四月より新介護事業への移行になり、予防給付で訪問・通所介護の利用が難しくなることが考えられます。

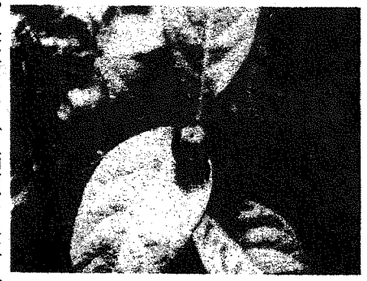
詳しくは、二〇一七（平成二十九）年一月の広報みはらを参照していただくか、高齢者相談センター、担当ケアマネージャーへご相談ください。



深町の植物

力石　卓夫（三原市宗郷）

≪ヤブコウジ≫



葉や果実が、柑橘類を表す柑子（こうじ）に似ていて、藪に生えることから初めは山蜜柑（やまみかん）、そこからやぶこうじ）という名前が付いたもの。

※二月五日撮影